

## 福岡県の水稲の慣行施肥(昭和26年度)

井上重実

福岡県農業改良課

## INOUE, S. Manuring Practice of Rice Platns in Fukuoka Prefecture (1951)

## 1. 調査の目的

福岡県の水稲に対する肥料の種類別、郡市別、時期別の需要量を掌握すると共に、施肥法の指導を合理的ならしめるために、この調査を行つた。

## 2. 調査の方法

2, 1-センサスの農業事業態名簿より50町歩に1

点の割に相当する、2000戸の農家を抽出し、その必要事項を農業改良普及員に聴取つた貰つた。

## 3. 結果

以上の結果集つた資料を、分類統計した結果、次の様な成績が纏つた。

- 1) 福岡県の肥料別施肥量(表略)
- 2) 福岡県の郡市別肥料別施肥量(表略)
- 3) 福岡県の郡市別肥料別反当施肥量(第1表)

第1表

肥料種類別 郡市別	堆肥	緑肥	窒素 質 肥 料										
			石灰窒素	硫酸安母	塩化安母	尿素	硝酸安母	油粕	焼酎粕	魚肥	下肥	鶏糞	
福岡市	101,725		3,745	5,403					1,530			96,392	0,861
久留米市	21,818		4,000	8,192					1,834				0,787
大牟田市	42,847	15,189	5,284	5,131		0,075			0,759		0,580	7,905	0,094
小倉市	127,710		3,538	5,504								105,176	4,119
門司市	20,614		3,964	7,486								78,069	
戸畑市	192,857		1,357	7,462								60,000	
八幡市	146,774		3,290	5,977								5,357	
若松市	153,097		5,097	7,007					0,318			92,688	
直方市	168,604		5,790	6,135									1,327
飯塚市													
田川市	176,176		3,107	5,660								33,822	
田川郡	144,121	9,368	3,134	6,341								7,302	0,075
粕屋郡	96,639	1,426	2,728	6,616	0,027			3,423				13,145	0,033
宗像郡	142,075	0,314	3,494	5,731		0,001		1,734		0,817	0,048	0,419	
葦原郡	106,715		2,409	7,659				0,044				25,768	
鞍手郡	97,337	7,057	5,121	6,017				0,018				5,556	0,022
嘉穂郡	148,674	3,057	4,257	5,352		0,011		0,138			0,030	5,566	0,095
朝倉郡	48,821	29,806	5,535	4,572				1,983			0,049		0,188
筑紫郡	145,919	1,070	6,128	5,028		0,189		1,137			0,107	5,486	0,114
早良郡	132,240		3,549	4,270				1,253				64,708	
糸島郡	147,531	6,954	4,997	4,546	0,017			0,994		0,100	0,076	0,263	0,802
浮羽郡	102,970	18,429	5,234	5,731				1,479		0,118		1,481	0,221
三井郡	61,366	38,138	6,285	6,692		0,018		1,024				0,273	
三井郡	12,238		2,024	7,785	0,392		0,042	0,046		1,136	1,233	2,464	1,915
八女郡	44,771	9,879	4,436	5,436		0,244		1,456			0,209	1,734	0,047
山門郡	4,795		3,385	8,850		0,026		2,226			0,551	3,306	2,414
三池郡			2,038	4,333				2,237				23,225	
三池郡	130,898	2,817	5,193	5,335	0,014	0,026		0,024				0,348	0,269
築上郡	109,624	5,600	3,732	8,271				0,030				1,971	0,071
縣平均	95,792	8,414	4,477	6,556	0,036	0,036	0,004	1,398	0,139	0,185		12,495	0,582

肥料種類別 郡市別	燐酸質肥料					加里質肥料		石			
	過燐酸石灰	トーマス燐肥	熔成燐肥	米糠	骨粉	塩化加里	木灰	焼土	化成及び配合肥料	固型肥料	灰
福岡市	5,287					0,927	0,056		0,027		0,235
久留米市	4,998	0,096	0,460			1,744			0,199		
大牟田市	5,367					1,373			0,936		
小倉市	5,050		0,633			1,520	0,914		0,021		3,008
門司市	7,305					2,491	0,175				
戸畑市	6,463					1,599	0,041				
八幡市	7,483					1,258					
若松市	4,714					0,981					2,389
直方市	1,976										
田川市	6,802					1,919	2,058		0,980		
川郡	4,996					0,970	0,203	4,019	0,134		1,144
屋那郡	5,365	0,114		2,119	0,008	1,523			0,383		0,303
粕原郡	5,310					1,036	0,010		0,056		
宗像郡	5,530					2,053					4,870
手取郡	5,540					1,144		0,459		0,459	0,551
嘉穂郡	3,802	0,049				0,845	1,547	0,045	0,136		0,552
朝倉郡	4,248	0,077	0,082			2,097	0,019	0,188	0,098		0,444
筑紫郡	3,818	1,622	0,363			1,652	0,984				0,049
早良郡	2,717	0,262				1,040	0,512				1,918
糸島郡	4,763	1,339				1,130	0,522		0,556		0,189
浮羽郡	6,470		0,005	0,094	0,035	1,919	0,879		0,069		0,237
三井郡	4,858	0,445	0,229			2,084			0,014		
三井郡	4,377	0,458	0,024			1,441		0,370	0,758	0,370	0,272
三八郡	4,899	0,200	0,034			2,106	0,687		1,751		0,857
山門郡	7,041	0,029		0,042	0,236	2,257			0,114		0,155
三池郡	6,739					0,616					0,290
三都郡	5,636		0,015			1,576	0,531	0,250	0,361	0,061	1,253
三上郡	3,071		0,289			1,439	0,330	0,172	0,325		0,930
縣平均	5,165	0,266	0,095	0,017	0,040	1,636	0,382	0,213	0,329	0,051	0,694

上の表より

- a. 堆肥の施肥量が極端に少い所がある事。
- b. 下肥の使用量に地域性がある事。
- c. 石灰窒素の施用が予想外に多い事

等が具体的にわかつた。

- 4) 福岡県の郡市別肥料別使用時期別施肥量（表略）
- 5) 同上反当施肥量（表略）

第2表

郡市別	耕作反別	N	P	K	調査対象	平均反收	郡市別	耕作反別	N	P	K	調査対象
		反当	反当	反当					反当	反当	反当	
福岡市	2,928	2,482	1,277	1,195	石	2,121	鞆手取郡	3,208	2,516	1,205	1,107	2,107
久留米市	787	2,610	1,037	1,011		2,510	嘉穂朝倉郡	4,949	2,289	1,117	1,289	2,233
大牟田市	1,096	2,468	1,119	1,032		2,305	早良郡	6,346	2,378	0,934	1,416	2,396
小倉市	269	2,745	1,539	1,701		1,976	浮羽郡	4,134	2,627	1,437	1,642	2,199
門司市	568	2,718	1,314	1,518		1,561	糸島郡	1,435	2,726	0,827	1,402	2,254
戸畑市	116						浮羽郡	5,454	2,376	1,530	1,404	2,374
八幡市	706	2,176	1,618	1,774		1,968	三井郡	4,416	2,588	1,438	1,615	3,007
若松市	573	2,610	1,731	1,384		1,984	三八郡	6,616	2,970	1,138	1,512	2,901
直方市	901	2,793	1,258	1,287		2,152	山門郡	7,862	2,530	1,102	0,886	3,234
飯塚市	247	2,722	0,822	0,843		2,200	三上郡	6,561	2,34	1,092	1,412	2,445
田川市	687	2,343	1,758	2,077		2,523	平均	91,949	2,519	1,228	1,404	
川郡	3,525	2,275	1,528	1,267		2,230						
屋那郡	4,319	2,430	1,303	1,353		2,253						
粕原郡	3,652	2,257	1,324	1,251		2,359						
宗像郡	2,382	2,358	1,232	1,612		1,963						

上の表より

- 磷酸質肥料は元肥に施用すると云う事が徹底してない事。
- 加里の施用法の不適当な地区がある事。
- 配合肥料化成肥料の施肥時期の遅すぎると思われる地区がある事。

等がわかった。

#### 6) 郡市別反当三要素施用量並に収量(第2表)

上の表より、県の施肥基準に較べて、窒素は300~600匁過多、加里では800~1200匁増施の必要があり、磷酸は大体適当な様である。又施肥の量と収量とは、比例しない事も確認された。

#### 7) 施肥費の肥料代と施肥基準の肥料代(表略)

この調査により、県の施肥基準による肥料代は、慣行よりは決して高くない事がわかった。

8) 追肥回数と追肥時期(表略) 2回追肥の農家が43.9%、1回追肥が32.1%、3回追肥の農家が18.1%、無追肥の農家が4.7%、4回追肥の農家が1.2%である。

又追肥回数別施肥時期は、県の基準追肥時期である。

1回追肥の場合の7月中下旬に追肥せるもの61.5%。

2回追肥の場合の7月中下旬に追肥せるもの99.0%。

// 8月中旬に追肥せるもの50.6%。

3回追肥の場合の7月中旬に追肥せるもの71.1%。

// 7月下旬に追肥せるもの73.0%。

3回追肥の場合の8月中旬に追肥せるもの64.7%。

以上の結果から、穂肥については未だ指導の余地がある様に思われる。

#### 9) 土性・追肥回数

ランダムに抽出した農家であるので、地区毎に農家の土性別、追肥回数別にグラフを画けば、その高低によりその地区の土性別、追肥回数別の割合が1表で表現される。そしてその各々を例の如く重ねて若し一致するか、平行すれば土性と追肥回数が考慮されていると一応考えられる。それによると何れの地区の農家も土性により追肥の回数を変えると云うが如き観念がない様に思われる。

